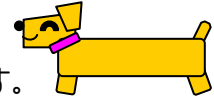


シャンプー・フラッシング

*シャンプーは、『体を清潔に保つ』ということ以外に、皮膚病の治療や予防をかねての、スキンケアという役割もあります。



シャンプーの回数

月に1,2回程度



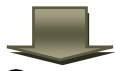
頻繁に洗いとすぎると皮膚を保護する皮脂までおとしてしまい、皮膚や被毛によくないため

- *皮膚炎の子は、状態により回数が異なり、まめに行うこともあります。
- *お湯やドライヤーの温度も低めにすると良いでしょう。

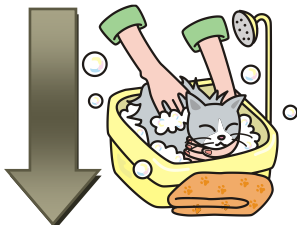
シャンプーの仕方

被毛の根元までしっかりかけましょう

①ぬるめのお湯(30度前後)を全身にかけます。



②シャンプー剤を原液のままつけ、よく泡立ってます。

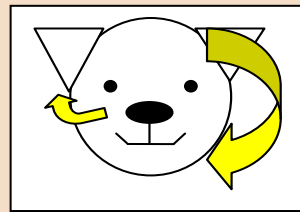


指の腹を使ってやさしくマッサージするように洗いましょう。

体⇒顔の順番で洗うと良いでしょう。

〔顔の洗い方〕

目や鼻にシャンプーが入らないように気をつけながら、上(頭)から下へ、前(鼻先)から後ろへと行いましょう。



③被毛全体をすすぎ残しがないよう十分にすすぎます。



顔⇒体の順番で流すと良いでしょう。

すすぐ時は、鼻を上に向けて鼻にお湯が入るのを防ぎましょう。

④タオルで体をよくふき、水気をとります。



⑤ドライヤーとブラシを使い被毛を乾かします。

ドライヤーの温度が熱すぎないか気をつけながら、やさしく乾かしましょう。

☆ 皮膚の症状(フケ、かゆみ、赤みなど)に適した薬用シャンプーもあります。

Q シャンプーが嫌いな子

Q 耳に水が入っても平気？

大丈夫です。耳垢(耳の汚れ)がたまっている場合は、シャワーのお湯を入れて洗うこともあります。耳がキレイなら洗わなくても良いです。



嫌いな子の多くは、シャンプーが怖いのです。

叱るよりも一つ一つの作業をそっと優しく声をかけながら行い、安心させてあげる事を心がけましょう。頭や顔にシャワーをあてられない子は、シャワーのかわりとして、スポンジにお湯を含ませて、利用すると作業しやすくなります。顔の正面から手を出したりスポンジを持っていくと怖がってしまうので注意しましょう。